

【教員氏名】

望月 和彦
研究室:聖アンデレ館 10階 1023号室
メールアドレス:mochan@andrew.ac.jp

【授業形態】

講義

【講義・演習概要】

本講では、経済発展に密接に関係する資源問題、環境問題、人口問題を扱う。資源問題と環境問題においては、世間一般で主張されているものとは異なる考え方があることを紹介することにより、多面的なものの見方・考え方を理解する。

【学習目標】

本学の教育の目標である「世界の市民の養成」に則り、世界の市民にふさわしい知識と判断力を涵養する。単に教員が一方的に話しをするのではなく、受講生に質問を通して言葉のやりとりをすることにより講義を進めていく形式をとる。

【講義計画】

第1回:導入 本講の基本的な考え方 科学的思考とその対立物
第2回:資源問題の起源 産業革命以前の世界
第3回:エネルギー転換としての産業革命
第4回:資源問題
第5回:環境問題総論
第6回:環境問題各論 その他 オゾン層破壊
第7回:環境問題各論 その2 地球温暖化
第8回:環境問題各論 その3 種の多様性など
第9回:環境問題各論 その4 廃棄物
第10回:経済成長の制約はあるか
第11回:人口問題 人口の意義
第12回:歴史的な人口動態と人口の抑制因
第13回:経済発展と人口
第14回:人口減少社会の衝撃
第15回:まとめ

【成績評価の方法】

試験評価:60% レポート:30% 出席:10%
2回の小テストとレポートで成績評価を行う。ただし受講者数により小テストが実施できない場合には、レポートと期間内試験のみによって成績評価を行うことになる。

【使用テキスト】

なし

【参考文献】

プリントに書かれている資料が参考文献となる。

【準備学習の指示(事前学習 30時間、事後学習 30時間)】

毎回配布されるプリントと各自のノートで復習を行うこと。

【その他備考(担当教員用)】

【備考(管理者用)】

(旧:経済開発論)02~10E・CBCC 生読替